

グリーン電力証書交付申込書

エナジーグリーン株式会社 御中

【申込者】

組織名：株式会社△△△
 部署名：自然エネルギー部
 役職：部長
 氏名：自然 太郎 印

エナジーグリーン株式会社が定める「グリーン電力証書交付契約約款」に同意し、下記の通り、グリーン電力証書の交付を申し込みます。

1	お申し込み日	2009年10月22日	ご契約日	
2	利用目的	利用内容	品名：カタログ サイズ等：A4 6ページ 両面カラー 部数：3万部 印刷に必要な電力量	
		利用場所	印刷会社名等 (〒100-0014東京都自然区〇〇町1-2-3)	
		利用期間（最長1年間）	2009年11月20日	～
3	証書宛名	グリーン製品カタログ		
4	グリーン電力相当量とその計算方法	グリーン電力相当量：	1,000 kWh	
		[内訳]	風力発電：	kWh
			太陽光発電：	kWh
			地熱発電：	kWh
			小水力発電：	kWh
			バイオマス発電：	1,000 kWh
		[計算方法]	(表紙) 印刷機の消費電力 (300) kW × (1) h = 使用電力量 (300) kWh (本文) 印刷機の消費電力 (700) kW × (1) h = 使用電力量 (700) kWh 合計 (1,000) kWh	
5	代理店名			
6	発行日	2009年 8月 11日		
7	納品日	2009年 8月 15日		
8	ご担当者様 ご連絡先	郵便番号：	000-0000	
		住所：	東京都自然区〇〇町2-21-6	
		組織名：	株式会社△△△	
		部署名：	グリーン電力担当	
		お名前：	自然 緑	
		電話番号：	03-3210-1234	
	E-mail：	info@com-design.jp		
9	公的報告書制度	<input type="checkbox"/> 制度での活用を希望する (制度名：)		
10	その他			

グリーン電力証書発送先がご担当者様連絡先と異なる

以下に送付先をご記入ください。

11	グリーン電力証書送付先	郵便番号：	000-0000	
		住所：	東京都中野区〇〇町1-2-3	
		組織名：	株式会社△△△	
		部署名：	環境部	
		お名前：	風力 次郎	
		電話番号：	03-3210-1235	

【利用目的や発電電力量の計算方法の記入例】

利用目的や発電電力量の計算方法は、グリーン電力の利用の形態によって、様々な内容が考えられます。代表的な利用形態における記入例を下記にご説明致します。

(1) イベントで利用する場合

- [2. 利用内容] イベントのタイトル、企画内容（コンサートやセミナーなど）、参加予定人数、主催者などについて、ご記入ください。
- [2. 利用場所] イベント会場の名称と所在地について、ご記入ください。
- [2. 利用期間] イベントの開催期間をご記入ください。※
- [4. 計算方法] A. イベント会場の昨年の電力使用量を日数で割る。例えば、2006年6月の電力使用量が60,000kWhだった場合、2007年6月の1日の電力使用量は2,000kWhと想定することができます。この計算方法では、イベント会場の協力が必要です。
B. イベントで使用する機材の消費電力（機材の後ろに〇Wや〇kWと記載している数字）に、使用する時間をかける。この計算方法では、イベントの機材の担当者の協力が必要です。

(2) オフィス・店舗・事業所で利用する場合

- [2. 利用内容] オフィス・店舗・事業所の業態（小売店、美術館など）、床面積などについて、ご記入ください。
- [2. 利用場所] オフィス・店舗・事業所の所在地をご記入ください。
- [2. 利用期間] オフィス・店舗・事業所で、「グリーン電力を使っている」と宣言したい期間をご記入ください(原則1年以内)。※
- [4. 計算方法] 昨年の同時期の電力明細から、オフィス・店舗・事業所で使用する電力を想定することができます。この計算方法では、総務経理もしくは施設整備の担当者の協力が必要です。

(3) パンフレットや書籍の印刷で利用する場合

- [2. 利用内容] 印刷物のサイズ、ページ数、カラー、部数などについて、ご記入ください。
- [2. 利用場所] 印刷を行う事業所名と所在地をご記入ください。
- [2. 利用期間] 発行日からグリーン電力を使用する期間(原則1年以内) ※
- [4. 計算方法] 印刷に使用する印刷機の消費電力（機材の後ろに〇Wや〇kWと記載している数字）に、印刷のために運転する時間をかける。この計算方法では、印刷会社の協力が必要です。

(4) 商品の製造で利用する場合

- [2. 利用内容] 製造する商品の仕様について、ご記入ください。
- [2. 利用場所] 商品を製造する事業所名と所在地をご記入ください。
- [2. 利用期間] 発行日からグリーン電力を使用する期間(原則1年以内) ※
- [4. 計算方法] 年間の工場の電力使用量を、年間の商品生産量で割って、商品を1単位当たり製造するのに必要な電力量を計算する。この数値に、グリーン電力を使って製造する商品の個数をかける。この計算方法では、工場の協力が必要です。

※ 利用期間はできるだけ3月31日を越えないようにしてください。3月31日を越える場合には、前後の期間のグリーン電力相当量を明確にする必要がありますので、計算方法にご記入ください。

【公的報告書制度での活用について】

「地球温暖化対策の推進に関する法律」や「都民の健康と安全を確保する環境に関する条例」等の公的報告書制度に於いて、温室効果ガス削減等を目的としてグリーン電力証書を活用される場合には、「希望する」とご記入の上、対象となる制度名をご記入ください。

尚、その際には[2. 利用場所]の欄に報告対象者名、報告対象事業所名、報告対象事業所の住所を必ずご記入ください。また[2. 利用期間]に付きましては、できるだけ3月31日を越えないようにご記入ください。

2009年6月10日改定